

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内
 TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354
 西日本支部：〒651-2239 神戸市西区櫛谷町松本 234 川崎重工業 (株) 西神戸工場内
 TEL. 078 (991) 1133 FAX. 078 (991) 3186

中小企業委員会・国際委員会・同 WG 合同の講演会開催

恒例の中小企業委員会・国際委員会・同 WG 合同の講演会が 2 月 18 日 (火) 15:00 ~ 16:25 の間、機振会館 B3-研修 2 号室で会員企業 16 社、20 名に加えて国峯産業機械課担当官、関係団体役員等総勢 30 名の皆様方の参加を得て開催されました。今回は、「国際標準化戦略・知財戦略の重要性とわが国の取り組み」のテーマで経済産業省資産業技術環境局基準認証政策課長の土井良治氏からお話を伺いました。はじめに十万中小企業委員会委員長の開会の挨拶と講師の略歴紹介があり、その後、土井課長からパワーポイントを用いて講演が行われました。今回の講演では、1. 戦略的な標準化対応の重要性、2. 知財と標準化の戦略事例、3. 知財・標準化を巡る今日的



講演する土井課長

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

中小企業委員会・国際委員会合同講演会	・ 1	技術調査事業	・ 3
委員会開催・活動状況		中小企業関連事業/その他事業	・ 4
国際交流事業	・ 2	会員ニュース	・ 5
標準化事業/ISO 対策事業	・ 2	工業会ニュース	・ 5
標準化事業/規格事業	・ 3	消費税価格転嫁カルテル届出書	・ 9
		統計資料	・ 10

(一社) 日本フルードパワー工業会
 URL : <http://www.japan-fluid-power.or.jp/>

課題、4. 国際標準化政策の取り組み状況の4分野に分類し、それぞれの分野毎に主要課題と事例を採り上げそれらについて詳細な説明がありました。特に2. の「知財と標準化の戦略事例」では、経済産業省の標準化当局によるヒアリング事例集が採り上げられており、当会会員企業も紹介されておりました。講演は16:05に終了し、その後、質疑応答を行った後の16:25頃に澤田国際委員会委員長から会議終了の挨拶がありにより講演会は終了しました。

なお、当日使用したパワーポイントの資料は、当会事務局で保管しております。ご関心のある方事務局（堀江部長・大橋部長）にご連絡ください。

平成26年度経産省施策説明会

日時 2月7日（金）15:00～17:00

場所 機械振興会館B3-6会議室

事務局 藤原、鎌原、堀江、大橋

議事

経済産業省産業機械課の国峯彰大係長から「デフレ脱却と日本経済再生に向けた経済政策のパッケージ」について概略の説明があり、その後、1. 生産性向上設備投資促進税制、2. 研究開発税制、3. ものづくり補助金、4. サポイン補助金、5. ロボット介護機器・導入支援促進事業、6. 省エネ補助金等の事業について詳細な説明がありました。当日は会員企業11社から18名の皆様方が参加され、説明後も活発な質疑応答がありました。また、生産性向上設備投資促進税制では、業界事務局が証明書の発行を行うことになっており、事務局から当会の証明書素案を提示し、必要に応じ修正して行くこととした。

なお、当日使用したパワーポイントの資料は、当会事務局で保管しております。ご関心のある方は事務局（鎌原事務局長）にご連絡ください。



講演する国峯係長

委員会開催・活動状況報告 (詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~

#### 国際交流事業

~~~~~

国際委員会・中小企業委員会共催講演会

日時 2月18日（火）15:00～16:25

場所 機械振興会館B3-1会議室

出席者 澤田委員長以下23名

事務局 藤原、堀江、大橋

議事

(内容は1面参照)

~~~~~

#### 標準化事業/ISO対策事業

~~~~~

空気圧調質機器分科会

日時 2月21日（金）13:30～16:50

場所 機械振興会館1-3会議室

出席者 小田主査以下6名

事務局 千葉

議事

前回議事録確認後、空気圧消音器のISO化を目指して日本が提出するISO規格（原案）について、オフィスの挿入位置、周波数特性試験の必要性など具体的な項目について詳細に検討審議した。今回の検討事項を含め日本（原案）としてISO事務局に提出することにした。

次回開催：5月23日（金）機振会館1-5会議室

*ISOの動き

投票に付されているISO規格案

(TC131)

DIS 19973-1 Pneumatic fluid power -- Assessment of component reliability by testing -- Part 1: General procedures

DIS 19973-2 Pneumatic fluid power -- Assessment of component reliability by testing -- Part 2: Directional control valves

DIS 19973-3 Pneumatic fluid power -- Assessment of component reliability by testing -- Part 3: Cylinders with piston rod

〜〜〜〜〜〜〜〜

標準化事業／規格事業

〜〜〜〜〜〜〜〜

空気圧バルブ分科会

日 時 2月6日(木) 13:30～16:30

場 所 機械振興会館1-5会議室

出席者 石毛主査以下5名

事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、投票にかかっている定期見直し ISO 15407-2:2003 について審議した結果、特にコメントなしとすることにし、投票することにした。続いて、JIS B 8375-3 の廃止について検討したが結論が出ないので、各委員が持ち帰って検討することにした。最後に、JIS B 8373 の改正案について、改正案全体について逐条審議しながら検討した。
次回開催：3月6日(木) 機振会館1-5会議室

油圧バルブ分科会

日 時 2月13日(木) 13:30～16:00

場 所 機械振興会館5S-4会議室

出席者 藤井主査以下9名

事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、投票に掛かっている ISO 定期見直し ISO4401、ISO10372、ISO6264 の3件について審議した。ISO4401 はコメントなし、他の2件は前回と同じコメントを提出することにした。続いて平成25年度4月応募の JIS B 8659-3 圧力制御弁の試験方法について JIS 原案作成委員会の審議結果に基づいて修正した本文及び解説の最終検討を行った。この検討結果をもとにした修正版を书面審議に掛けることにする。
次回開催：4月15日(火) 機振会館1-3会議室

フィルタ作動油分科会

日 時 2月17日(月) 13:30～17:00

場 所 機械振興会館1-5会議室

出席者 一楽主査以下5名

事務局 千葉

議 事

初めに投票に掛かっている定期見直し ISO 3723:1976 の審議を行い、確認投票をすることにした。続いて、平成25年度区分C、12月スタートに登録した JIS B 9932 改正原案について審議した。
次回開催：4月14日(月) 機振会館1-5会議室

継手・チューブ分科会

日 時 2月20日(木) 13:30～16:30

場 所 機械振興会館1-5会議室

出席者 嵯峨主査以下6名

事務局 千葉

議 事

空気圧用ポートねじの規格 ISO 16030 の JIS 化に向け、翻訳文の検討を行なった。JIS 化に向け日本の実情に合わせ追加事項を調べ次回以降に持ち寄ることにした。

次回開催：6月19日(木) 機振会館1-5会議室

空気圧コンタミ分科会

日 時 2月21日(金) 13:30～16:50

場 所 機械振興会館1-5会議室

出席者 三浦主査以下5名

事務局 千葉

議 事

前回議事録確認後、工業会規格 JFPS 2005:2000 の見直し改訂案の本文及び解説について最終的な検討を行った。

次回開催：5月30日(金) 機振会館1-5会議室

エアドライヤ分科会

日 時 2月21日(金) 15:00～16:50

場 所 工業会会議室

出席者 間瀬主査以下3名

事務局 千葉

議 事

前回議事録の確認後、工業会規格として検討中の「エアドライヤの選定指針」について、那須委員の案をもとに検討した。最後に平成26年度活動計画について検討した。

次回開催：5月23日(金) 工業会会議室

〜〜〜〜〜〜

技術調査事業

〜〜〜〜〜〜

技術委員会空気圧部会

「フルードパワーの世界」追補版検討委員会

日 時 2月7日(金) 15:00～17:00

場 所 機械振興会館1-5会議室

出席者 山下部会長以下4名

事務局 大橋、千葉

議 事

各委員からの原稿案4件のうち「空気圧システム

の基本動作」、「大型ガラス基盤搬送の空気圧」、「火力発電の空気圧」について審議検討した結果、修正案がほぼまとまった。残りの1件「鉄道車両の空気圧」については修正の必要があり、その検討を行った。

次回開催：未定

技術委員会空気圧部会第496回特許分科会

日時 2月21日(金) 11:00～17:00

場所 名古屋国際センター5階第4会議室

出席者 栗盛幹事以下5名

事務局 吉田

議事

前回議事録確認後、公報の検討と無効審判請求について審議した。継続審議中の3件は、引き続き調査を継続することとした。1件については次回最終的な結論を出すこととした。

次回開催：3月14日(金) 機振会館6-61会議室

技術委員会油圧部会

「フルードパワーの世界」追補版検討委員会

日時 2月25日(火) 14:00～16:00

場所 機械振興会館1-5会議室

出席者 渋谷委員長以下3名

事務局 大橋、千葉

議事

「フルードパワーの世界」追補版として構成をふまえ、「追補版の発行にあたって」・「はじめに」・「目次」及び各委員からの原稿案4件のうち「はじめの油圧」・「マグネシウム成形機の油圧」・「集塵車の油圧」・「トンネル掘削機の油圧」について審議検討した結果、修正案がほぼまとまった。ページレイアウトの都合で「集塵車の油圧」については一部追記、修正することにした。

次回開催：未定

技術委員会水圧部会

日時 2月28日(金) 14:00～17:00

場所 機械振興会館6-63会議室

出席者 宮川部会長以下8名

事務局 大橋

議事

宮川部会長の挨拶の後、議事に入った。

①IFPEX2014 出展準備と日程

前回に引き続き、展示11社のブースレイアウト、ダイレクトメール用パンフレット及び配布用A5版資料、サプライヤーズリストの内容を審議・検討した。

併せてそれぞれの作成日程、ホームページ・ブログへの掲載時期などを確認した。

②IFPEX2014 来場者調査

市場調査の一環として位置付けている見本市での来場者調査リストに関して、水圧市場マップと関連付けた区分方法、調査時のコメント記載上の注意事項等を検討した。

③その他

「フルードパワーの世界・追補版」水圧編原稿のたたき台に対する委員からのアンケート回答結果が披露され、項立ての確認、修正すべき内容の検討等を行った。

来年度の技術委員登録調査において、(株)大阪ジャッキ製作所殿から水圧部会へ参加したいとの表明があったことが紹介された。

次回開催：3月31日(金) 機振会館6-63会議室

~~~~~

中小企業関連事業/その他事業

~~~~~

中小企業委員会次世代経営を考える会

日時 2月14日(火) 13:30～17:00

場所 日本コカコーラ(株) 砺波工場

キタムラ機械(株)

出席者 西川委員以下3名

事務局 藤原、唯根

議事

第2回「次世代の経営を考える会」を富山県高岡市で開催した。今回は標記2社の工場見学を行うとともにキタムラ機械(株)において同社の北村社長から講話を受け意見交換を行った。その後、場所を移し懇親会を開催した。

中小企業委員会事業継承講演会

日時 2月18日(火) 13:45～14:50

場所 機械振興会館B3研修2会議室

出席者 十万委員長以下14名

事務局 藤原、鎌原、大橋

議事

中小企業の事業継承について、事業継承センター取締役の中小企業診断士で東京商工会議所中小企業相談センターコーディネータも務める金子一徳氏から「事業継承を円滑に行う方法」について課題と事例紹介を中心に講演いただきました。

中小企業委員会・国際委員会合同講演会

日 時 2月18日(火) 15:00～16:25
場 所 機械振興会館B3-1 会議室
出席者 澤田委員長以下23名
事務局 藤原、堀江、大橋
議 事
(内容は1面参照)

~~~~~  
会員ニュース  
~~~~~

☆社長交代
(正会員)
クロダニューマティク株式会社
代表取締役社長に葛西隆之氏が就任されました。
(2月)
なお、前社長の石川 孝氏は退任され、(株)TAIYO
の代表取締役専務に就任しております。

~~~~~  
工業会ニュース  
~~~~~

☆消費税転嫁カルテルを公正取引委員会提出
受理される
4月1日以降消費税が8%に引き上げられます。
これに対応し当工業会では中小企業委員会を中心
として価格転嫁カルテルを結ぶこととしました。
なお、消費税転嫁カルテルの概要を本月報の9頁
に掲載しましたのでご一読をお願いします。

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

*平成26年
☆4月9日(水) 第1回中小企業委員会
(場 所) 機振会館5S-1 会議室
☆4月17日(木) 国際委員会主催セミナー
—最近のインドネシア事情—
(場 所) 機振会館6D-4 会議室
☆4月18日(金) 第70回理事会
(場 所) 東京プリンスホテル
☆5月15日(木) 平成26年度定時総会
(場 所) 東京プリンスホテル
☆5月15日(木) 総会後の懇親会
(場 所) 東京プリンスホテル

☆5月16日(金) 懇親ゴルフ会
(場 所) 程ヶ谷カントリー倶楽部
OUT・IN各3組
☆7月9日(水) 第2回中小企業委員会
(場 所) 機振会館会議室
☆9月17日(水)～9月19日(金)
第24回IFPEX 2014開催
(場 所) 東京ビックサイト
☆10月8日(水) 第3回中小企業委員会
(場 所) 機振会館会議室
☆10月30日(木)～11月4日(火)
第27回JIMTOF 2014開催
(場 所) 東京ビックサイト

*平成27年
☆2月18日(水) 第4回中小企業委員会
(場 所) 機振会館会議室

~~~~~  
2月に開催された当会各委員会に出席された皆様は  
以下の通りです。(敬称略)  
~~~~~

経産省施策説明会

開催日 2月7日(金)
参加者 (敬称略・順不同)
〃 河村幸男 (CKD)
〃 鬼頭孝幸 (CKD)
〃 北畠多門 (SMC)
〃 渡部正幸 (SMC)
〃 嶽山章博 (SMC)
〃 巽 美晴 (川崎重工)
〃 安藤 剛 (東京計器)
〃 加藤信美 (東京計器)
〃 杉村登夢 (日本アキュムレータ)
〃 小林直子 (日本アキュムレータ)
〃 飯野 隆 (大生工業)
〃 数井純一 (ワールドインシュアランス)
〃 長野英児 (光陽精機)
〃 坂口 健 (アズビルTACO)
〃 増田政夫 (アズビルTACO)
〃 澤田啓支郎 (タイヨーインター)
〃 古川久美 (KYB)
〃 笠井一巳 (油研工業)

(国際交流及び中小企業委員会共催事業)
国際標準化戦略・知財戦略等に関する講演会
開催日 2月18日(火)

委員長 澤田敬之 (タイヨーインタナショナル)

〃 十万幹雄 (神威産業)

参加者 栗森宏樹 (アズビル TACO)

〃 北島多門 (SMC)

〃 山下良介 (SMC)

〃 星 蔵貴 (神威産業)

〃 岡崎輝雄 (KYB)

〃 松田庄三郎 (光陽精機)

〃 安川尚志 (コガネイ)

〃 宮田 章 (CKD)

〃 田中英紀 (CKD)

〃 河口親典 (住友精密)

〃 廣井正夫 (大成工業)

〃 澤田敬之 (タイヨーインターナショナル)

〃 澤田啓支朗 (タイヨーインターナショナル)

〃 安藤 毅 (東京計器)

〃 清水隆弘 (東京計器)

〃 野村伯英 (南武)

〃 杉村登夢 (日本アキュムレータ)

〃 廣瀬一輝 (廣瀬バルブ)

〃 西本 茂 (廣瀬バルブ)

〃 日南田好信 (フェスト)

〃 松井正彦 (マツイ)

〃 越湖修二 (マツイ)

〃 国峯彰大 (METI)

〃 湯原孝志 (縫製工)

(標準化事業/ISO 対策事業)

空気圧調質機器分科会

開催日 2月21日(金)

出席者

主 査 小田敏裕 (甲南電機)

委 員 松下和弘 (SMC)

〃 三村 岳 (SMC)

〃 郡司 浩 (コガネイ)

〃 田中尚志 (CKD)

〃 高橋隆道 (甲南電機)

(標準化事業/規格事業)

空気圧バルブ分科会

開催日 2月6日(木)

出席者

主 査 石毛浩二 (クロダニューマティクス)

委 員 河野喜之 (甲南電機)

〃 丸山哲郎 (SMC)

〃 中古 弘 (TAIYO)

〃 夏目清辰 (CKD)

油圧バルブ分科会

開催日 2月13日(木)

出席者

主 査 藤井 篤 (KYB)

委 員 小林 剛 (日立建機)

〃 中野 潤 (ナブテスコ)

〃 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)

〃 野田隆明 (ダイキン工業)

〃 森田浩司 (廣瀬バルブ工業)

〃 松田幹人 (川崎重工業)

〃 加藤靖丈 (豊興工業)

〃 大坂一人 (油研工業)

フィルタ・作動油分科会

開催日 2月17日(月)

出席者

主 査 一楽義彦 (大生工業)

委 員 三好真介 (MORESCO)

〃 斎藤 巖 (東京計器)

〃 富澤愛喜 (ボッシュ・レックスロス)

〃 難波竹巳 (日本ポール)

空気圧継手・チューブ分科会

開催日 2月20日(木)

出席者

主 査 嵯峨秀一 (ニッタ)

委 員 中角正洋 (SMC)

〃 大場良太郎 (コガネイ)

〃 川口雅之 (CKD)

〃 細谷映之 (アオイ)

空気圧コンタミ分科会

開催日 2月21日(金)

出席者

主 査 三浦孝夫 (アトラスコプロ)

委 員 大嶽康行 (CKD)

〃 榊田充隆 (コガネイ)

〃 高橋隆道 (甲南電機)

〃 永井祐文 (オリオン機械)

エアドライヤ分科会

開催日 2月21日(金)

出席者

主 査 間瀬達夫 (CKD)

委 員 那須一文 (SMC)

〃 竹内則久 (オリオン機械)

(技術調査事業)
技術委員会空気圧部会
「フルードパワーの世界」追補版検討委員会
開催日 2月7日(金)
出席者
部会長 山下良介(SMC)
委員 増尾秀三(CKD)
〃 小田敏裕(甲南電機)
〃 香川利春(東京工業大学)

技術委員会空気圧部会第496回特許分科会
開催日 2月21日(金)
出席者
幹事 栗盛宏樹(アズビルTACO)
委員 井野雅康(SMC)
〃 出澤大(クロダニューマティクス)
〃 赤松直人(甲南電機)
〃 伊藤雄一(CKD)

技術委員会油圧部会
「フルードパワーの世界」追補版検討委員会
開催日 2月25日(火)
出席者
委員 渋谷文昭(東京計器)
〃 藤井篤(KYB)
〃 安木秀己(油研工業)

技術委員会水圧部会
開催日 2月28日(金)
出席者
部会長 宮川新平(KYB)
委員 大林義博(KYB)
〃 井口務(廣瀬バルブ工業)
〃 山下良介(SMC)
〃 村上康裕(村上製作所)
〃 長田純一(阪上製作所)
〃 村田秀紀(阪上製作所)
〃 小倉文明(マルヤマエクスセル)

(中小企業関連/その他)
次世代の経営を考える会
開催日 2月14日(金)
出席者
委員 澤田啓支朗(タイヨーインターナショナル)
〃 小野慎一(廣瀬バルブ)
〃 西川治子(理研精機)

事業継承講演会(中小企業委員会)
開催日 2月18日(火)
出席者
委員長 十万幹雄(神威産業)
参加者 山下良介(SMC)
〃 安川尚志(コガネイ)
〃 田中英紀(CKD)
〃 河口親典(住友精密)
〃 澤田敬之(タイヨーインターナショナル)
〃 澤田啓支朗(タイヨーインターナショナル)
〃 安藤毅(東京計器)
〃 野村伯英(南武)
〃 杉村登夢(日本アキュムレータ)
〃 廣瀬一輝(廣瀬バルブ)
〃 西本茂(廣瀬バルブ)
〃 松井正彦(マツイ)
〃 越湖修二(マツイ)
〃 国峯彰大(経済産業省)

~~~~~  
月間行事概要  
~~~~~

<2月>
6日(木)
・ISO(委)空気圧バルブ分科会
7日(金)
・技術(委)空気圧部会
「フルードパワーの世界」追補版検討会議
・経産省施策説明会
13日(木)
・ISO(委)油圧バルブ分科会
14日(金)
・中小企業(委)次世代の経営を考える会
17日(月)
・標準化(委)フィルタ作動油分科会
18日(火)
・中小企業(委)事業継承講演会
・中小企業(委)国際(委)共催講演会
20日(木)
・標準化(委)継手・チューブ分科会
21日(金)
・標準化(委)空気圧コンタミ分科会
・ISO空気圧調質機器分科会
・技術(委)空気圧部会第496回特許分科会
25日(火)
・技術(委)油圧部会

「フルードパワーの世界」 追補版検討会議

26日（水）

- ・ 振興対策（委） シリンダ部会

28日（金）

- ・ 技術（委） 水圧部会

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

消費税価格転嫁カルテル届出書

様式第1号（用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。）

消費税の転嫁の方法の決定に係る共同行為の実施届出書

平成26年 2月28日

公正取引委員会 殿

名称又は氏名 〒105-0011

一般社団法人日本フルードパワー工業会

住 所 東京都芝公園3-5-8 機械振興会館311号

代表者の氏名 会長 脇 憲



消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法第12条の規定により、平成25年公正取引委員会規則第4号第1条第2項に掲げる書類を添え、下記のとおり届け出ます。



記

1 共同行為の主体に関する事項

(フリガナ) (1) 名称又は氏名	イッパンシャダンホウジンニホンフルードパワーコウギョウカイ 一般社団法人日本フルードパワー工業会
(2) 事務上の連絡先	住所 〒105-0011 東京都芝公園3-5-8 機械振興会館311号 電話番号 03-3433-5391 部署・担当者名 一般社団法人日本フルードパワー工業会専務理事 藤原達也
(3) 参加事業者等の概要	日本国内において一般社団法人日本フルードパワー工業会の正会員として、油圧、空気圧、水圧製品及びそれらの部分品の製造を行う者
(4) 業種	<input checked="" type="checkbox"/> 1 製造業 (油圧・空圧機器製造業) <input type="checkbox"/> 2 卸売業 (業) <input type="checkbox"/> 3 小売業 (業) <input type="checkbox"/> 4 サービス業 (業) <input type="checkbox"/> 5 その他 (業)
(5) 設立に係る根拠法 (事業者団体の場合)	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
(6) 参加事業者又は事業者団体の数 参加事業者・構成事業者の3分の2以上が中小事業者であることの確認	① 参加しようとする事業者の数 名 うち3分の2以上が中小事業者である <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ ② 参加しようとする事業者団体(当該事業者団体の直接又は間接の構成員である事業者団体を含む。)の数 1団体 全ての参加事業者団体(当該事業者団体の直接又は間接の構成員である事業者団体を含む。)において、それぞれの構成事業者の3分の2以上が中小事業者である <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ